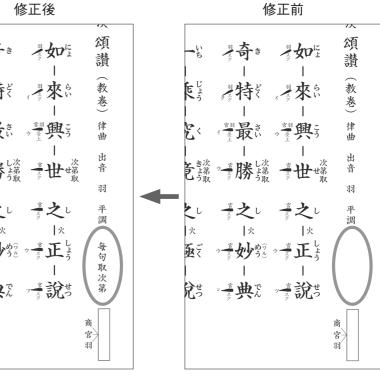
○経本修正箇所

①12頁 魚山目録の上に、 声明集(蔵版本)に合わせ【毎句取

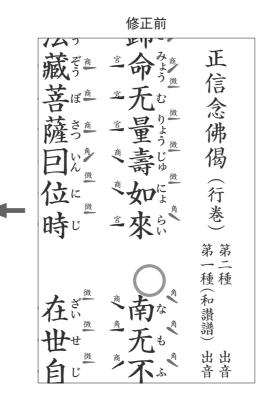


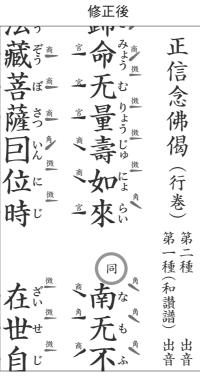


修正後 意最ない き勝場取 多之し ウ素妙等のラ東正ら き典でん

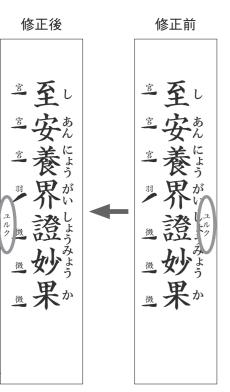
2. 正信念佛偈 (行巻)

①4頁 経段の同音部分の先頭に同音の 【同】を挿入

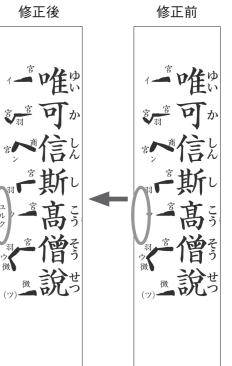




②25頁「證妙果」に付帯する【ユルク】は和讃譜のものであ るため、 左に移す



③28頁「髙僧説」の左側に右同様に付帯する【ユルク】を挿入



大信讃 (信巻) 名の統一をはかるため、 30頁「融 (にう)」と、 13 頁 ワルを取り「融(にゅ)」に修正 頌讃の「融 (にゅ)」の読み仮







31 頁 する (3頁 念佛伽陀「陀」の仮名と統一をはかる) 「陀」に付帯する仮名の【ん】を削除し、【だ】のみに

修正前

修正後

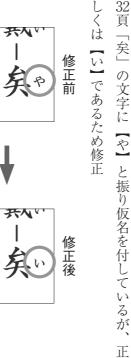






回向句 (證巻) 32頁「矣」の文字に【や】と振り仮名を付しているが、

5



法要修行の手引き

る。」に修正 38頁「~朱蝋燭を用いる。」を「~金または朱蝋燭を用い



修正後 蝋燭は金または朱蝋燭を用いる。

○音源修正箇所

10頁「浄土真実」読み間違いのため

修正前



30頁「融」修正による読み替えの

修正前

にう

 \neg 修正後 にゆ

回向句

32頁「矣」修正による読み替えのため

修正後

修正前